

四皆告訴人ハ外債権者各社内ニ社員後輩員ノ為ニ私骨解身更生ヲ圖リソノアルモノニテ此際溢リニ内紛ヲ激化セシメントスルカ如キ被告訴人ノ所為ニ對シテ單ニ告訴人一身ノ為ノミニニアラス願フ社會公安ニ為敬正ナル御判定ヲ願上ルル次第ナリ

昭和五年七月三十一日

告訴代理人 瀨下清明

大井警察署長

若林岩松 殿

5. 9. 4!
1639

第 二 九 七 三 號

昭和五年九月一日

警視總監 九山 鶴吉

内務大臣 安達謙藏 殿

社會局長 官 殿

及 廳 府 縣 長 官 殿

北海道庁大井警察署
兵庫 愛知 神奈川 福岡 福岡

星製菓株式會社 解雇社員紛争ニ関スル件 (別第十六報)

要旨 解雇社員ニ對スル第三回目支払金八千六百円八期日ヲル八月廿三日不展付トナリ紛争ニ未九月五日迄猶予スルコトナレリ

標記會社解雇社員ノ紛争解決ニ關シテハ既報(八月七日勞務第
二五六〇號)ニ於テ解決条件ヲル手當カ四回分割払ナリレカ第
三回分ハ本月二十三日八千六百円支払ナリレカ右期日ニ支払不能